

# 繁藤月報

〒789-0583

高知県香美市土佐山田町平山 1748

天理教繁藤大教会

TEL 0887-57-9207 / FAX 0887-57-9246

## 立教百八十六年の新春

## 明けましておめでとうです

皆様のおかげで今年も無事に新しい年を迎えることができました。旧年中はいつも皆様よりお心寄せ、お力添えを賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

さて、今年はいよいよ教祖百四十年祭に向かう、三年千日の歩みだしの年であります。真柱様は、諭達第四号の冒頭で「教祖百四十年祭を迎えるにあたり、思うところを述べて、全教の心を一つにしたい」と仰りました。また、おさしづに、

「一手一つに皆結んでくれるなら、どんな守護もする」 (M31.1.24)

とお示し頂くように、まずは繁藤につながる一同が、心一つに合せ、お互いに勇み勇ませ合う、そんな「一手一つの和」をテーマに、今年一年を歩ませていただきたいと存じます。そして、旬を外すことなく、「ふしから芽が出る」ご守護を頂戴できるよう、にいがけ・おたすけに励ませていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

立教百八十六年 元旦

繁藤大教会長

坂本輝男



【五教百八十五年十二月月次祭 祭文】

これの繁藤大教会の神庫にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に天理教  
 繁藤大教会長坂本輝男に代りて坂本照仁慎んで申し上げます。  
 親神様には混沌たる様を味気なく思召しこの世人間をお創め下されてから以  
 来、限りない親心を持って一列人間の成人に忘れて袋重の御仕込みを頂き、今  
 日の成人へとお導き下さいました御高恩は忘れる時もなく、朝夕御礼申し上げ  
 げて御恩報しを念じひのきしんに励ませて頂いて居ります。その中にも今日は  
 早くも十二月の月次祭を執り行う日柄となりまして、年の瀬も厭わず参  
 帰集う人々と共にとおどめ奉仕者一同、一手一つに座りつとめてをどりを陽氣  
 に勇んでつとめさせて頂きます。何卒同じ思いに伏し拝む道の子らの真実をお  
 受取り下さいまして親神様にもお勇み下さいますようお願い申し上げます。  
 思い返せば、繁藤の理に繋がる私共一同は、今年五月二十二日に勤めさせて頂  
 いた創立百三十年記念祭・七代会長就任奉告祭を成人の節と捉え、信仰の  
 元一日に立ち返ろう、活動方針「人々のたすかりを願ひ陽氣ぐらしの輪を広  
 げよう」実働項目「朝夕に神様に手を合せよう」「悩める人に耳を傾け寄り添  
 う」「親孝行夫婦仲良く陽氣ぐらし」を心定め、届かぬながらも三年千日仕切  
 つて努め励ませてまいりました。その間、一年目早々にコロナウイルスが世界に蔓  
 延するという節をお見せ頂き、次々と様々な姿を通して心の入れ替えをお急  
 延み頂き、成人の道へとお導き頂きました。成人の鈍い私達ではありま  
 したが、創立百三十年記念祭・七代会長就任奉告祭を無事つとめさせて頂  
 きました事は、誠に有り難い限りでございます。納めの月次祭に当たり会長  
 のコロナウイルス感染という節をお見せ頂きました。数々お見せ頂きました節  
 を顧みて、新任会長に心を寄せ成人の歩みを進めさせて頂けるよう、三年  
 千日の歩みを台として来る教祖百四十年祭に向け、論達にお示し下さいまし  
 た、よぶほく一人ひとりが教祖の道具衆としての自覚を高め、仕切つて成人の歩  
 みを進めさせて頂き、真柱様の思召にお応えさせて頂けるよう、更には、世界  
 たすけの歩みを一手一つに力強く推し進め、御存念でお働下さる教祖にご安  
 心頂き、お喜び頂けるよう勤め切らせて頂く所存でございます。親神様には何  
 卒この真実をお受取り下さいまして、人々の心得達を払い清めて、親神様の  
 御理に目醒めて、世界一れつ兄弟互いに扶け合い睦び交わす陽氣ぐらしの世の  
 状に立て替りますようお願い申し上げます。又、来年も変わりなくお連れ通り頂き  
 ますようお願い申し上げます。

《繁藤大教会立教百八十五年十二月月次祭 祭典役割》

祭主	指図方	扠者	扠者	贊者	贊者	座りづとめ	八足出し																							
							藤田憲明	藤田善典	藤田美佐子	河村美佐子	前会長夫人	藤田洋美	藤田順子	佐藤順子	川田節夫	宮田孝道	佐藤節幸	河村道興	村久英士	村上英士	村上英士	宮田久男	為田紀久男	為田基紀	宮田まゆみ	宮田美栄子	村上美栄子	坂本喜子	宮田孝道	
前大教会長	河村道興	田村久徳	空閑一将	佐々木恵	田村省悟	座りづとめ	藤田憲明	藤田善典	藤田美佐子	河村美佐子	前会長夫人	藤田洋美	藤田順子	佐藤順子	川田節夫	宮田孝道	佐藤節幸	河村道興	村久英士	村上英士	村上英士	宮田久男	為田紀久男	為田基紀	宮田まゆみ	宮田美栄子	村上美栄子	坂本喜子	宮田孝道	
田村聡佐	佐々木恵	佐藤成彦	前田豊	田村省悟	村田省悟	てをどり前半	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典
田村聡	佐々木恵	佐藤成彦	前田豊	田村省悟	村田省悟	てをどり後半	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典	藤田善典

## 【神殿講話】

(一月) 安藤 吉人 先生  
(本愛大教会長)

## 【修養科生並びにおさづけの理拝載者講話】

(一月) 武市 泰典

## 【教会長神殿当番】

(一月) 本訓・紋湧・紋宝  
(二月) 大豊田・百生・新立

## 【詰所教養掛】

(一月) 村上 英士  
(二月) 佐藤 成彦

## 【詰所事務掛】

(一月) 青木 悦雄

## 【ひのきしん】

○婦人会詰所ひのきしん

一月二十五日～二十六日(未定)

○本部食堂ひのきしん

三月十六日～三十一日 関 守分教会  
七月一日～十五日 地ノ島分教会

## 【五季づとめ】

一月は五季づとめの月でございますので、左記の通り上級を通じてお納め下さいますようお願い申し上げます。

一、五季づとめ 三、五〇〇円

## 【教会長夫婦・在籍者 年頭の集い】

来る立教百八十六年一月二十日、左記の通り大教会において「教会長夫婦・在籍者年頭の集い」を開催いたします。

教祖百四十年祭三年千日の歩み出しにあたり、繁藤大教会として年祭へむかう三年間の具体的な活動方針、目標が発表される角目の集いでもあります。

対象者の皆様方には、必ずご参加頂けますようご案内申し上げます。

記

日時 令和五年一月二十日午後一時三十分 開会予定

## 【教祖百四十年祭 全教会一斉巡教について】

この度、教会本部より全教会一斉巡教のお打ち出しをいただきました。各教会長様には今回の巡教についての詳細を別紙同封致しておりますので、ご参照下さいますようお願い致します。

また、年頭の集いでも、この件につきまして説明がありますので必ずご参加下さいますようお願い致します。

【婦人会】

○YouTubeで配信開始

題名「みちのだいチャンネル」

”聞くほどに やさしくなるはなし”

※月に2回配信予定

【少年会】

○研修員第41期生募集

出願資格 団長が推薦し、直属教会長が認めた者

ようぼく

(研修期間中におさづけの理を拝戴する者可)

出願期間 令和4年9月26日～令和5年2月28日(必着)

研修期間 令和5年3月26日～令和6年3月26日

※推薦書、履歴書、レポートを少年会本部庶務課まで提出

【学生会】

学生生徒修養会の「大学の部」が、三月四日～八日まで、「高校卒業生コース」が、三月十日～十二日までの日程で開催されます。

同世代の学生が、共に教えを学び繋がりを深めることは、その後の進路や信仰生活の上でも有意義な事だと思えます。対象になります学生さんにお声掛けの程、よろしくお願ひ致します。申し込み締切りが、大学生の部が二月十五日、高校卒業生コースが今月末までで、定員になり次第締め切られますので、お早めにお申し込み下さい。



左記のQRコード・URLより、詳細がご覧頂けます。



大学の部



高校卒業生コース

<https://happist.net>

【お出直し】

去る十一月二十七日、武富士分教会前会長 高橋輝定大人が、お出直しされました。享年九十七歳

【初席者(十一月)】

垣生 大西美吹

【おびや】 二件

【修養科修了生(九七六期)】



藤 広  
三井 優太